

第3回『五蔵の春満喫ウォークツアー』 新緑の五蔵路を歩く

4月27日(日)、3回目となる『五蔵の春満喫ウォークツアー』を実施しました。参加者は14名(佐世保市内)、スタッフ12名。コースは、乙石尾公民館を起点に吉井砕石工業、大蜂農村公園、五蔵大池、平和祈念館『天望庵』を巡る約5km。この日は薄曇りの絶好の日和でした。

まず訪れた吉井砕石工業では、休業日にも関わらず、松尾部長さんに現場を案内していただきました。波打つ幾重もの岩層や柱状節理、怖いほどの自然の形相に参加者は声もなく見っていました。

採石場を後に、大蜂農村公園の池のほとりを通って、五蔵大池に向かいます。道脇にはウドやタラ(ダラ)といった食材の山野草も見つけられますが、もうすっかり背が伸びています。

ハマダイコンが咲いていない 五蔵大池の珍百景!?

さて、五蔵大池に足を踏み入れますが、今年はそのハマダイコンの花が1本も見えません。一昨年のツアーでは写真(吹出)のように一面に咲いていたのですが…。これは単なる天候の異変なのか、あるいは植生の異変なのでしょうか。五蔵大池にとっては数十年来の“異変”でした。

五蔵大池のほとりで昼食、休憩、クイズを行い、次に向かったのは平和祈念館“天望庵”。戦争当時の遺品等を展示し、「二度と繰り返してはいけない」戦争を訴え、発信している私設です。

その後、トマト狩り、ワラビ狩りで更に季節を味わい、このツアーを閉じました。



驚愕の岩層を見上げる参加者(吉井砕石工業)



残念!ハマダイコンが見れない五蔵大池



“ハマダイコンの咲いていない珍しい光景”をバックに記念写真